



■ 阿南市文化祭 出品作品の募集

第45回阿南市文化祭が、10月20日(木)～11月13日(日)に開催されます。美術展(11月3日(祝)～5日(土))、俳句大会(11月5日(土))、短歌大会(11月6日(日))の作品を募集します。

美術展作品
出品資格者 市内在住または出身で、市と関係の深い方。(ただし小・中学生は出品できません)

作品の規格 額装には、ガラスを用いないこと。
 ■日本画…6号～50号で、額装か表装(アクリルも不可)
 ■洋画…6号～50号で、額装(50号は縦額のみ)
 ■書道…半切以下で表装か軸仕立て(縦額のみ)
 ■写真…半切から全紙まででフスマ張り
 ■彫塑・工芸・デザイン…1m×1.5m未満、高さ1mまでで、展示にふさわしいように仕立てること。
出品点数 原則1人1点(ただし、写真・彫塑・工芸・デザインは2点まで可)

会費・出品料 市の美術協会会員は不要。初めて出品される方は、会費と入会金の2,500円が必要です。

作品の受付・搬入場所と日時 文化会館 研修室
 10月31日(月) 9:30～12:00

俳句・短歌作品
出品点数 ・俳句…当季(秋)雑詠2句
 ・短歌…1首

※俳句・短歌ともに未発表のものに限ります。
出品方法 はがきに住所、氏名、電話番号を記入のうえ、俳句・短歌ともに9月9日(金)までに、文化振興課〔俳句係〕または〔短歌係〕までお送りください。

問い合わせは 〒774-0030 富岡町西池田135番地1 文化振興課 ☎22-1798)へ

■ 阿南市合併10周年記念事業 宝くじ文化公演 ミュージカル 白雪姫



日時 9月17日(土) 14:00開演(13:30開場)

場所 夢ホール(文化会館)

入場料 全席自由

一般 1,000円(当日1,500円)

高校生以下 500円(当日700円)

※この公演の入場料は宝くじの助成により特別料金になっています。

チケット販売場所 文化会館ほか

問い合わせは 文化会館 ☎21-0808)へ

■ 夢ホール ホワイエコンサート 「瀬部妙子ジャズ・ピアノトリオ」

夢ホールのホワイエで土曜の午後のひと時を音楽とお茶でおくつろぎください。

日時 9月24日(土) 14:00～14:45

場所 夢ホール(文化会館)

出演 瀬部妙子(ピアノ)

山田拓也(ベース)

久保龍延(ドラムス)



入場料 500円(ワンドリンク付き)

※仲良しチケット(2人以上:1人につき400円)は、前売りのみの取り扱い。

問い合わせは 文化会館 ☎21-0808)へ

■ 第9回コスモホール音楽祭

音楽愛好家の市民の皆さんがコスモホールに集結! バラエティーに富んだ演奏をお楽しみください!

日時 ①洋楽の部 9月17日(土)

②邦楽の部 9月18日(日)

※両日とも、14:00開演(13:30開場)

場所 コスモホール(情報文化センター)

入場料 無料

問い合わせは 情報文化センター ☎44-5000)へ

阿南市の文化財

阿南市文化財保護審議会

会長 湯浅良幸

阿波の藩札(七)

元文札

延宝八(一六八〇)年阿波両国通用を目的として「阿波藩札」は発行された。宝永四(一七〇七)年十月十三日幕府は藩札禁止令を出した。そのため徳島藩は発行を中止した。のち享保十五(一七三〇)年幕府の藩札再発行許可により再び発行された。

以後、元文年間偽藩札改めの際、通用中の藩札は一斉に回収された。全ての藩札は真偽の検査が行われた。真札には裏面に「元文」の印を押して通用が許された。このことは徳島藩に限らず全面的に偽札が流通され

札の種類

延宝札は銀札である。種類は二分(銭二十文に相当)・三分(三十文)・五分(五十文)・一匁(百文)・二匁(二百文)・五匁(五百文)の六種である。

二分以下は銭(文銭)をもって使用する事となった。

「銀札一巻帳」に「天和の年間は式分・三分・五分・七分・八分・九分・壹匁右七段有之処追而式分・三分・五分・壹匁四段二被仰付」とある。

なお、発行されていないはずの延宝三匁札・五匁札が現存している。享保十五(一七三〇)年の藩札通用令によって発行された「綱干屋札」「両面札」の種類も延宝札と同様である。

いわゆる「享保新札」(魚屋・寺沢札)以降においては二分・三分・五分・壹匁四種のみとなった。

当時、商品貨幣経済の発展は目覚ましいものがあつた。一方、物価は高騰を続け貨幣需要は著しく増大した。それにも関わらず三匁・五匁等高額紙幣の発行を取り止めるだろうか。

これは藩札の信用低下によるものである。取引相手(売り手)が正貨での受取を望み藩札での受取を喜ばなかったからだ。藩は明治二(一八六九)年、五匁・一貫文(一千文)二種の銭札を発行した。しかし、発行は軌道に乗ることなく藩そのものが消失してしまつた。

銀札場

銀札場の事を紙鈔ともいう。延宝八年銀札発行のため堀裏(徳島)、撫養四軒屋(鳴門)、脇町、鞆浦(鞆奥)、中島浦(平島)、日和佐浦、池田村(池田)の七カ所に置いた。淡路は洲本、多賀村、沼島浦の三カ所である。

享保十五(一七三〇)年の藩札通用解除により置かれた銀札場は堀裏、撫養四軒屋、脇町、洲本、多賀村、沼島浦の七カ所だった。

銀札場と言つても堀裏と他の六カ所では性格、任務が全く異なつてい

参考 湯浅良幸著「阿波貨幣史」(続く)



裏に「元文」の押印がされた藩札

科学センター



ホームページ <http://www.ananscience.jp/science/>

「宇宙の日記念」作文絵画コンテスト・フェスティバル」

(無料・申込不要)

宇宙の日のコンテストで入賞した子どもたちを表彰し、記念講演会やお月見観望会を行います。

日程 9月17日(土)

表彰式…午後6時45分

記念講演会…午後7時

天文グッズ抽選会…午後8時

お月見観望会…午後8時40分

参加料 無料

参加方法 当日、開始時間までに科学センターにお越しください。

※観望会は保護者同伴必須で、悪天候の場合、中止となります。

わくわく科学の広場(無料)

おもしろ科学実験より簡単に、楽しい子ども向けの科学工作を中心に行います。どなたでも参加できます。

日程 9月19日(祝)、22日(祝)

実施時間 各日とも午前10時～11時30分、午後1時30分～3時

参加方法 当日、実施時間内に科学センターにお越しください。

おもしろ科学実験(無料)

毎回テーマを変えて、科学のふしぎ、原理、法則を楽しく実験します。

毎週土、日曜日の午前11時～、午後2時20分、各30分程度で実施しています。内容はお問い合わせください。

夜間天体観望会(有料・要予約)

毎週土曜日の夜間、四国で最大を誇る大型望遠鏡を使った夜間観望会を行います。

日程 毎週土曜日の午後7時～、午後8時～、午後9時～(1日3回)

参加料 大人300円、高校生250円、小中学生200円、幼児無料

※悪天候時は中止となります。

デジタルプラネタリウム(無料)

夏休み中の毎日午後1時30分、3時、5時の2回実施しています。放映時間は約30分です。内容についてはお問い合わせください。

問い合わせは 科学センター

☎42-1600)へ

9月の休館日 5日(月)、12日(月)、20日(火)、26日(月)